

「横浜環状南線 公田インターチェンジ工事」のお知らせ

地元の皆様には、日頃から横浜環状南線事業に関しまして、ご理解、ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

本号では、令和6年8月から10月までの主な作業の予定と現在の進捗状況をお知らせします。

工事期間中は、何かとご迷惑をおかけしますが、安全第一で工事を進めてまいりますので、ご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

作業概要

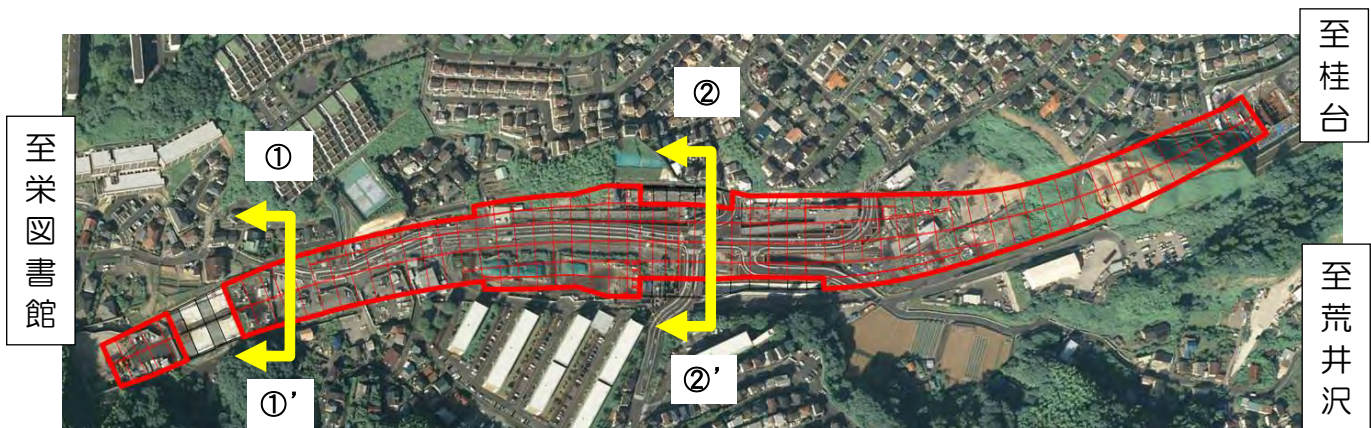
【作業日】

平日及び祝日は通常作業、土曜・日曜は原則休工
土運搬・資機材搬入は、土曜・日曜及び祝祭日は休止

【作業時間】

原則8時～17時 ※大型車両の通行は原則9時～17時

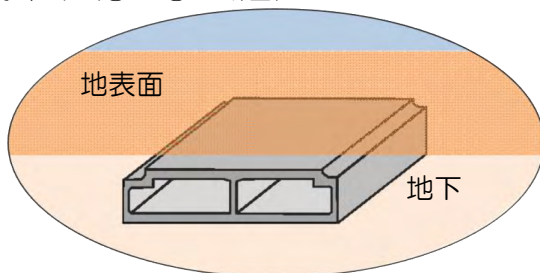
作業箇所



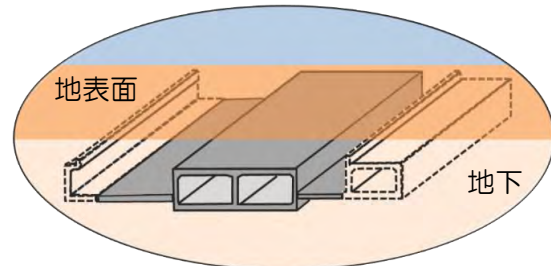
地理院地図（国土地理院）（<https://maps.gsi.go.jp/>）をもとに、東日本高速道路株が加工

この工事で作る地下構造物（灰色の部分）のイメージ図です。

標準部（① - ①' 断面）

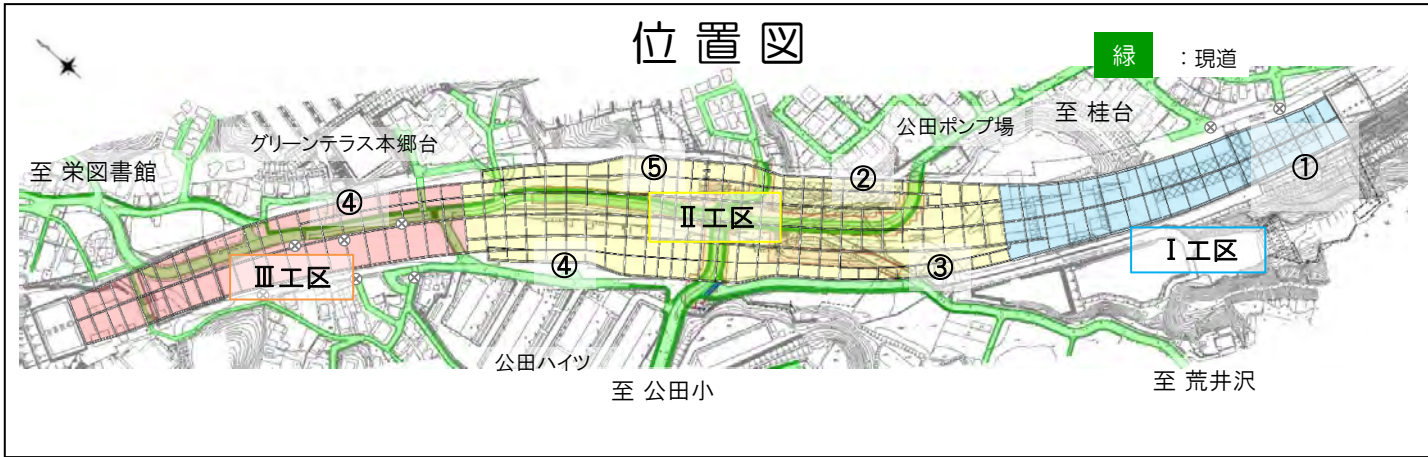


料金所部（② - ②' 断面）



※点線部の構造物は公田地区掘削試験工事で施工完了しています。

公田町付近の主な工事について



【作業工程表及び主な作業内容】

作業箇所	この先3ヶ月の作業予定			
	主な作業内容	8月	9月	10月
I 工区	① 構造物掘削工・造成工	■		
II 工区	② 埋戻し工・栈橋撤去工	■		
	③ 土留工・構築工	■		
	④ 埋設管切廻し工	■		
	⑤ 盛土工		■	
			■	
III 工区	④ 埋設管切廻し工	■		

※夏季休暇は8/10～8/18の予定です。（休暇中は、場内および仮囲いの点検を実施します）

- ① 構造物掘削工・造成工 : 構造物を構築するための土砂・岩の掘削、および盛土による整地を行います。
- ② 埋戻し工・栈橋撤去工 : 構築した構造物の外周を埋戻し、栈橋を撤去します
- ③ 土留工・構築工 : 土留めとなる鋼矢板を設置し、掘削後に鉄筋コンクリートによりボックスカルバートを構築します。
- ④ 埋設管切廻し工 : 道路に埋設された雨水管、污水管等を別の位置に迂回させます。
- ⑤ 盛土工 : 場内で発生した残土で計画の高さまで盛土します。

※天候の状況により作業工程、作業内容は変更になる場合があります。
構築工については、昼休み時間中も連続で作業を行う場合があります。

I 工区 施工状況（西側から東側を望む）



II 工区 施工状況（東側から西側を望む）



III 工区 施工状況（東側から西側を望む）



【連絡先】

発注者： 東日本高速道路(株) 関東支社 横浜工事事務所
桂公田工事区 工事長 青木 直 TEL. 045-439-0180

(代表)

施工者： 横浜環状南線 公田インターチェンジ工事
(株)大林組・東亜建設工業(株)・(株)大本組JV
現場代理人 刈屋 好男 TEL. 045-435-9916